

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	6	465,861	466,736
営業債権及びその他の債権	6	1,397,937	1,266,254
その他の金融資産	6	60,525	122,260
棚卸資産		745,157	791,256
その他の流動資産		133,764	134,427
流動資産合計		2,803,246	2,780,936
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		285,074	275,198
その他の投資	6	454,647	446,769
営業債権及びその他の債権	6	27,264	25,724
その他の金融資産	6	40,796	33,495
有形固定資産		612,587	721,643
無形資産		157,278	155,436
投資不動産		18,628	18,392
繰延税金資産		15,973	17,433
その他の非流動資産		25,967	23,564
非流動資産合計		1,638,217	1,717,659
資産合計	5	4,441,464	4,498,595

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	6	1,199,839	1,139,042
社債及び借入金	6	509,924	474,784
その他の金融負債	6	15,679	20,609
未払法人税等		24,627	26,618
引当金		6,224	5,372
その他の流動負債		133,762	158,746
流動負債合計		1,890,057	1,825,174
非流動負債			
社債及び借入金	6	993,122	1,034,562
営業債務及びその他の債務	6	2,302	74,806
その他の金融負債	6	20,964	28,412
退職給付に係る負債		41,752	42,026
引当金		26,208	26,258
繰延税金負債		63,661	57,511
その他の非流動負債		13,779	27,358
非流動負債合計		1,161,790	1,290,934
負債合計		3,051,847	3,116,109
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		150,933	151,711
自己株式		△3,596	△3,716
その他の資本の構成要素		50,394	7,758
利益剰余金		933,159	993,104
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,195,826	1,213,795
非支配持分		193,789	168,690
資本合計		1,389,616	1,382,486
負債及び資本合計		4,441,464	4,498,595

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		3,313,384	3,319,244
サービス及びその他の販売に係る収益		48,100	45,054
収益合計	5, 8	3,361,485	3,364,298
原価		△3,046,417	△3,051,149
売上総利益	5	315,068	313,149
販売費及び一般管理費		△208,738	△207,908
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		286	499
固定資産減損損失		△20	—
その他		846	2,905
その他の収益・費用合計		1,113	3,404
営業活動に係る利益		107,442	108,646
金融収益及び金融費用			
受取利息		4,873	6,654
支払利息		△13,142	△14,714
受取配当金		13,511	11,310
その他		878	13,497
金融収益及び金融費用合計		6,121	16,748
持分法による投資損益		7,853	△221
税引前四半期利益		121,417	125,173
法人所得税費用		△29,712	△34,657
四半期利益		91,704	90,515
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	78,615	79,138
非支配持分		13,089	11,377
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	9	223.41	224.91
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	9	—	—

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		1,689,495	1,656,556
サービス及びその他の販売に係る収益		21,927	17,888
収益合計		1,711,422	1,674,444
原価		△1,553,689	△1,519,968
売上総利益		157,732	154,476
販売費及び一般管理費		△106,453	△103,282
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		△97	121
固定資産減損損失		45	—
その他		△267	1,671
その他の収益・費用合計		△318	1,792
営業活動に係る利益		50,960	52,986
金融収益及び金融費用			
受取利息		2,616	3,311
支払利息		△6,773	△7,272
受取配当金		2,356	1,772
その他		962	△85
金融収益及び金融費用合計		△837	△2,273
持分法による投資損益		2,554	△7,100
税引前四半期利益		52,676	43,612
法人所得税費用		△14,347	△15,250
四半期利益		38,329	28,361
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		31,941	23,525
非支配持分		6,387	4,835
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	9	90.77	66.86
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	9	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益		91,704	90,515
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		161	285
FVTOCIの金融資産		△24,842	△5,842
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		632	△462
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		1,679	△5,098
在外営業活動体の換算差額		△839	△39,693
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△2,147	△531
税引後その他の包括利益		△25,356	△51,342
四半期包括利益		66,348	39,173
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		51,952	35,409
非支配持分		14,396	3,764

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益		38,329	28,361
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		375	139
FVTOCIの金融資産		1,546	△2,113
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		661	△353
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		1,749	△3,852
在外営業活動体の換算差額		11,202	△16,384
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		2,324	△3,672
税引後その他の包括利益		17,858	△26,236
四半期包括利益		56,187	2,125
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		45,538	1,090
非支配持分		10,649	1,034

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	合計
期首残高		64,936	150,921	△3,578	—	248,425	△12,961	△105,520	129,943
四半期利益 その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					130				130
FVTOCIの金融資産						△23,801			△23,801
キャッシュ・フロー・ヘッジ							1,788		1,788
在外営業活動体の換算差額								△4,780	△4,780
四半期包括利益		—	—	—	130	△23,801	1,788	△4,780	△26,663
配当金	7								
自己株式の取得及び処分等			0	△11					
非支配持分の取得及び処分			△101						
利益剰余金への振替					△130	381			250
その他									
所有者との取引額合計		—	△101	△11	△130	381	—	—	250
四半期末残高		64,936	150,820	△3,589	—	225,005	△11,172	△110,301	103,530

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		832,495	1,174,718	187,468	1,362,187
四半期利益		78,615	78,615	13,089	91,704
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			130	0	131
FVTOCIの金融資産			△23,801	△377	△24,179
キャッシュ・フロー・ヘッジ			1,788	593	2,382
在外営業活動体の換算差額			△4,780	1,090	△3,690
四半期包括利益		78,615	51,952	14,396	66,348
配当金	7	△17,253	△17,253	△11,740	△28,993
自己株式の取得及び処分等			△11		△11
非支配持分の取得及び処分			△101	△555	△657
利益剰余金への振替		△250	—		—
その他				6	6
所有者との取引額合計		△17,503	△17,365	△12,289	△29,655
四半期末残高		893,606	1,209,305	189,574	1,398,880

	注記	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計
期首残高		64,936	150,933	△3,596	—	192,460	△10,226	△131,839	50,394
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					169				169
FVTOCIの金融資産						△5,966			△5,966
キャッシュ・フロー・ヘッジ							643		643
在外営業活動体の換算差額								△38,574	△38,574
四半期包括利益		—	—	—	169	△5,966	643	△38,574	△43,728
配当金	7								
自己株式の取得及び処分等			0	△119					
非支配持分の取得及び処分			777						
利益剰余金への振替					△169	1,262			1,092
その他									
所有者との取引額合計		—	777	△119	△169	1,262	—	—	1,092
四半期末残高		64,936	151,711	△3,716	—	187,756	△9,583	△170,413	7,758

	注記	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		933,159	1,195,826	193,789	1,389,616
四半期利益		79,138	79,138	11,377	90,515
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			169	△0	168
FVTOCIの金融資産			△5,966	△221	△6,187
キャッシュ・フロー・ヘッジ			643	△2,546	△1,903
在外営業活動体の換算差額			△38,574	△4,845	△43,419
四半期包括利益		79,138	35,409	3,764	39,173
配当金	7	△17,605	△17,605	△9,211	△26,816
自己株式の取得及び処分等			△118		△118
非支配持分の取得及び処分			777	△19,639	△18,862
利益剰余金への振替		△1,092	—		—
その他		△494	△494	△11	△506
所有者との取引額合計		△19,192	△17,441	△28,862	△46,304
四半期末残高		993,104	1,213,795	168,690	1,382,486

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		121,417	125,173
減価償却費及び償却費		38,247	49,126
固定資産減損損失		20	—
金融収益及び金融費用		△6,121	△16,748
持分法による投資損益 (△は益)		△7,853	221
固定資産処分損益 (△は益)		△286	△499
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△42,969	107,517
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△78,594	△62,287
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		74,590	△83,229
その他		△14,554	14,906
小計		83,896	134,180
利息の受取額		4,812	6,322
配当金の受取額		25,800	22,610
利息の支払額		△12,453	△14,401
法人所得税の支払額		△39,805	△36,507
営業活動によるキャッシュ・フロー		62,251	112,204
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		△5,184	△53,991
有形固定資産の取得による支出		△34,365	△54,037
有形固定資産の売却による収入		4,845	3,469
無形資産の取得による支出		△6,527	△6,008
無形資産の売却による収入		1,946	233
投資不動産の売却による収入		4,286	760
投資の取得による支出		△17,221	△10,351
投資の売却等による収入		1,439	20,023
子会社の取得による収支 (△は支出)		△603	△7,482
子会社の売却による収支 (△は支出)		3,955	18
貸付けによる支出		△5,036	△2,691
貸付金の回収による収入		7,027	3,901
補助金による収入		—	9,849
その他		1,999	699
投資活動によるキャッシュ・フロー		△43,439	△95,605

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		△7,333	△26,536
長期借入れによる収入		64,152	52,862
長期借入金の返済による支出		△82,802	△54,226
社債の発行による収入		55,416	53,161
自己株式の取得による支出		△12	△120
配当金の支払額	7	△17,253	△17,605
非支配持分株主への配当金の支払額		△11,740	△9,211
非支配持分株主からの払込みによる収入		261	4,952
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△2,166	△861
非支配持分株主への子会社持分売却による収入		137	263
その他		△3,588	△9,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		△4,929	△6,840
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		13,883	9,757
現金及び現金同等物の期首残高		423,426	465,861
現金及び現金同等物に係る換算差額		915	△8,882
現金及び現金同等物の四半期末残高		438,225	466,736

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2019年9月30日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2019年11月14日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び取締役 CFO 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」（2016年1月公表）を適用しております。

借手はすべてのリースを連結財政状態計算書に認識する単一のモデルにより会計処理することが求められております。借手は、リースの開始日において、原資産をリース期間にわたり使用する権利を表す資産（使用権資産）とリース料に係る支払義務（リース負債）を認識します。その後、使用権資産から生じる減価償却費とリース負債から生じる利息費用を別個に認識します。

IFRS第16号適用にあたっては、以下の経過措置及び便法を採用しております。

- ・適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。
- ・適用開始日以前に締結したリース取引については、IAS第17号「リース」及びIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」を適用してリースとして識別された契約にIFRS第16号を適用しております。
- ・短期リース及び少額リースは、使用権資産及びリース負債を認識しておりません。
- ・適用開始時点において、リース期間を算定する際、事後的判断を使用しております。

また、適用開始日現在の要約四半期連結財政状態計算書に認識されているリース負債に適用している借手の追加借入利率の加重平均は2.2%であります。

なお、2019年3月31日時点でIAS第17号を適用して開示した解約不能オペレーティング・リース契約に基づく最低リース料総額とIFRS第16号適用開始時に認識したリース負債の差額は13,375百万円であります。これは主にIFRS第16号適用に際して、リース期間の見直しを行ったことによる影響であります。

これにより従前の会計基準を適用した場合と比較し、当期首時点で有形固定資産に含まれる使用権資産が92,878百万円増加、営業債務及びその他の債務に含まれるリース負債が93,004百万円増加しております。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	879,235	453,954	314,835	467,682	733,052	216,878
セグメント間収益	991	11,841	6,834	1,431	5,989	242
計	880,226	465,795	321,670	469,113	739,042	217,120
売上総利益	50,595	38,843	42,459	42,731	53,278	21,294
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	17,145	13,050	10,619	12,030	11,105	2,698
セグメント資産	911,238	404,308	295,190	767,067	738,861	283,157

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	294,369	3,360,008	1,477	—	3,361,485
セグメント間収益	6,219	33,548	430	△33,978	—
計	300,588	3,393,557	1,907	△33,978	3,361,485
売上総利益	67,925	317,127	1,416	△3,476	315,068
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	6,428	73,078	5,619	△82	78,615
セグメント資産	551,909	3,951,734	820,467	△297,315	4,474,886

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

(2) 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	862,293	448,925	313,644	386,333	741,280	210,653
セグメント間収益	1,095	12,970	843	3,010	2,331	278
計	863,389	461,896	314,487	389,344	743,612	210,931
売上総利益	47,751	38,372	42,240	42,076	50,527	23,190
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	7,514	14,133	8,356	27,726	9,480	1,709
セグメント資産	899,187	398,836	285,454	759,082	708,659	284,925

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	398,365	3,361,496	2,802	—	3,364,298
セグメント間収益	34	20,565	881	△21,447	—
計	398,400	3,382,061	3,683	△21,447	3,364,298
売上総利益	70,836	314,995	△249	△1,596	313,149
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	6,812	75,732	3,434	△28	79,138
セグメント資産	558,325	3,894,471	891,152	△287,027	4,498,595

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

6. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：活発な市場における同一の資産または負債の公表価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
現金及び現金同等物	465,861	465,861	466,736	466,736
営業債権及びその他の債権	1,425,201	1,425,265	1,291,979	1,291,978
その他の金融資産	68,193	68,193	118,790	118,790
合計	1,959,256	1,959,320	1,877,506	1,877,506
金融負債				
営業債務及びその他の債務	1,202,141	1,202,141	1,118,899	1,118,899
社債及び借入金	1,503,047	1,518,836	1,509,347	1,529,503
合計	2,705,188	2,720,977	2,628,247	2,648,403

公正価値の測定方法は次のとおりであり、全て公正価値ヒエラルキーのレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、市場価格に基づき測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2019年3月31日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	2,275	30,853	—	33,128
その他の投資	269,379	—	185,268	454,647
合計	271,654	30,853	185,268	487,776
金融負債				
その他の金融負債	2,042	34,601	—	36,644

当第2四半期連結会計期間（2019年9月30日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	6,723	30,241	—	36,965
その他の投資	273,865	—	172,903	446,769
合計	280,589	30,241	172,903	483,734
金融負債				
その他の金融負債	6,989	42,032	—	49,021

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、市場性のある株式であり、市場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、市場性のない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	222,995	185,268
その他の包括利益	△42,979	△16,507
購入	12,040	5,585
売却	△139	△919
為替換算	438	△183
その他	△2,037	△338
期末残高	190,318	172,903

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
PBR	0.4倍～4.0倍	0.4倍～4.0倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

7. 配当金

前第2四半期連結累計期間において、1株当たり49円（総額17,253百万円）の配当を支払っております。

当第2四半期連結累計期間において、1株当たり50円（総額17,605百万円）の配当を支払っております。

8. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されております。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	877,766	465,795	317,525	468,532	739,042	211,028
その他の源泉から認識した収益	2,459	—	4,144	580	—	6,092
計	880,226	465,795	321,670	469,113	739,042	217,120

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	296,639	3,376,330	1,907	△33,978	3,344,259
その他の源泉から認識した収益	3,948	17,226	—	—	17,226
計	300,588	3,393,557	1,907	△33,978	3,361,485

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う機能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIAS第17号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	864,180	461,896	310,222	388,783	743,612	205,015
その他の源泉から認識した収益	△791	—	4,265	560	—	5,915
計	863,389	461,896	314,487	389,344	743,612	210,931

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	394,578	3,368,290	3,683	△21,447	3,350,526
その他の源泉から認識した収益	3,821	13,771	—	—	13,771
計	398,400	3,382,061	3,683	△21,447	3,364,298

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う機能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

9. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	78,615	79,138
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,885	351,864
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	223.41	224.91

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	31,941	23,525
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,885	351,853
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	90.77	66.86

10. 後発事象

該当事項はありません。

2 【その他】

2019年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

①中間配当による配当金の総額 21,123百万円

②1株当たりの金額 60円00銭

③支払請求の効力発生日及び支払開始日 2019年11月26日

(注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。